

奈良県次世代教員養成塾開講式及び 前期プログラム第1回講座の概要

- 1 日時 平成30年10月6日（土曜日）
- 2 場所 奈良教育大学 図書館ラーニングコモンズ
- 3 日程 14:00～14:30 開講式・オリエンテーション
 - ・開式のことば
 - ・次世代教員養成プログラム実行委員会委員長あいさつ
 - ・奈良教育大学副学長あいさつ
 - ・閉式のことば
 - ・オリエンテーション14:30～17:00 奈良教育大学講座
17:00～17:15 振り返り・次回の連絡
- 4 来賓
次世代教員養成プログラム実行委員会委員長 石井 宏典
奈良教育大学学長 加藤 久雄
奈良教育大学副学長 宮下 俊也
教育振興大綱推進課長 大西 英人
教育研究所主幹 荒木 篤人
- 5 講座担当者
奈良教育大学教職大学院教授 河崎 智恵
奈良教育大学教職大学院准教授 中澤 隆志

奈良県次世代教員養成塾
(前期プログラム)

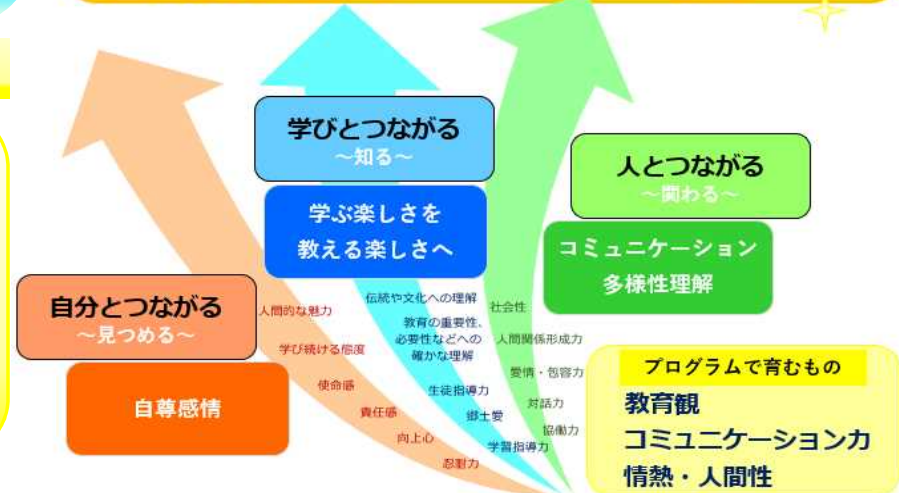
「つながる力」

生き方とつながる 自分の考える教育について “発信” できる人間

夢を確かな目標につなげる ～自分の目指す理想の教員像の構築～

前期プログラムのポイント

- ・高校生のキャリアデザインに資する内容にする。
- ・各回で受講生に伸ばしたい力を明確にし、その力を付ける内容にする。
- ・各回の中に必ず「交流」「体験」「振り返り」の時間を設ける。
- ・「学習者」としての多様な経験が教育観を育むという観点から、「学ぶことの楽しさ」を基盤に「教えることの楽しさ」につながる内容にする。
- ・自ら考え、自らの言葉で表現する（書く、説明する等）活動を重視する。
- ・小学校教員や、教員を目指す大学生と交流する場を設ける。



開催日 予定	パーソナリティ・資質に関する内容		学習力・授業力に関する内容	キャリアデザインに関する内容	担当大学等	各講座の内容及び目標	授業の形態等（※変更になる場合があります。）			各講座のテーマ （※変更になる場合があります。）
	自分とつながる 自尊感情 (自己理解能力)	人(仲間・社会)とつながる コミュニケーション 多様性理解 (人間関係能力)	学びとつながる 学ぶ楽しさを 教える楽しさへ (専門的知識)	生き方とつながる キャリアデザイン (キャリア開発力)			交流する	体験する	振り返る ※各回の講座の 振り返りは必ず含む	
6	プログラムの概要を県内高校に発表				7	第1期プログラム受講生の募集				
8	第1期プログラム受講希望者に対する面接の実施				9	第1期プログラム受講者の決定				
10/6	◎	◎	○	○	次世代 教員養成 プログラム 実行委員会	・自分の目指す理想の教員像について考えをまとめ、プログラムの参加に対する意識を高める。	今までに出会った先生について	理想の教員像についてスピーチを行う	教員になるための学びについて	第1回 ガイダンス・教職へのビジョン
11/17	◎	◎	○	○		・道徳的価値について、大切だと分かっているでも実行できないのはなぜかや、価値に対する考え方は多様であることを理解する。	自分とは違う考え方に会った経験について	道徳の模擬授業を受ける	これまでの自分の物の見方、考え方について	第2回 人間理解・他者理解を深める
12/15	◎	◎	○	○		・奈良県の地域性や特徴についての考えを交流することを通して、郷土を誇りに思う心を育成することの大切さを理解する。	小・中学校での郷土教育の経験について	奈良を紹介する模擬スピーチを行う	郷土としての奈良の魅力について	第3回 郷土を愛することについて
1/12	◎	◎	○	○		・アクティビティ等を通して交流を深め、外国語を学ぶ楽しさに触れ、外国語教育の必要性を理解するための視点をもたせる。	言語や文化と自分の関わりについて	外国語活動の模擬授業を受ける	コミュニケーションの能力とは何かについて	第4回 外国語とコミュニケーション
2/9	◎	◎	○	○		・教員になるために、さらに伸ばしたい自分の長所、これから身につけたい資質能力について考えをまとめる。	小学校現場の状況について現職教員との対話	Career Counselling for Teachers を体験する	先生の仕事の奥の深さについて	第5回 先生を目指す私
4/13	○	○	◎	○		・小学校6年間の発達特性を自分の成長を振り返りながら考え、子ども達が学ぶ内容は発達に即して定められることを理解する。	自分の小学生の頃のエピソードについて	発達段階に応じた懐かし遊びを体験する	子どもの遊びや体験と発達との関係について	第6回 私も小学生だった
5/11	○	○	◎	○		・自然科学を学ぶ楽しさや意義について交流し、学ぶ楽しさを教える楽しさにつなげるための視点をもたせる。	自分の好きだった教科や単元について	理科の実験を体験する	自然科学をなぜ学ぶのかについて	第7回 「理科」は好きですか
6/22	○	○	◎	○		・人文科学や社会科学を学ぶ楽しさや意義について交流し、学ぶ楽しさを教える楽しさにつなげるための視点をもたせる。	人文科学や社会科学を学ぶ作品を見せ合い、批評や意見交換を実施 他	伝統的な定型詩の作成を体験する 他	人文科学・社会科学を学ぶ楽しさについて	第8回 短歌・俳句を学び、作ってみよう他
7/20	◎	○	◎	◎		・これからの学校にどのような教員が必要かを理解し、学生の間にしておきたい学びや経験・体験等を目標として意識化させる。	大学生の間に挑戦したいことについて	模擬プレゼンテーション	過去の経験と挑戦したいことをつながりについて	第9回 大学生の間にやっておくべきこと
8/3	◎	○	◎	◎		・これまでの学びをもとに、自分の目指す理想の教員像についての変容や、理想に近づくためのライフプランを説明できる。		プレゼンテーション	自分の理想の教員像について	第10回 私の理想の先生像
7	前期修了レポートの提出（ポートフォリオ含む）				実行委員会					
9	前期修了認定				実行委員会					
H32 以降	4	後期プログラムの開講			今後 検討	検討中	前期修了認定について			前期修了認定
		学校現場実習		県教育委員会			ポートフォリオの作成について			
		ワークショップ（模擬授業等）		各学校等			・前期プログラムでの学び			
		レポート・論文の作成、推薦図書に対する取組等		県教育委員会			・ボランティア活動等自主的な体験			
	後期修了認定		県教育委員会		・学校での学び					
			県教育委員会		・英検等の資格取得 等					

学習者としての成長

指導者としての基盤形成